

GD-013 取扱説明

gravitational drive zero-thirteen

この度は Ovaltone の製品をお買い上げ頂き、ありがとうございます。
製品を快適にお使い頂く為に、この取扱説明書を良くお読み下さい。

使用上の注意点(重要!)

※本機の電源には安定化済み AC アダプタ(DC9V、センターマイナス) あるいは 9V 乾電池を使用してください。非安定化アダプタなどを使用するとノイズや故障の原因になる場合があります。

※使用、保存される場所は高温、多湿、ほこり、水を避けて下さい。故障、火災、感電の原因になる場合があります。

※製品を分解、改造しないで下さい。火災、感電の原因になる場合があります。また、音質や音色が損なわれる可能性があります。

※AC アダプターを使用される際は、次の事柄に注意してください。火災、感電の原因になる場合があります。

- ・指定の規格(入力:AC100V 50/60Hz、出力:DC9V、センターマイナス、2.1mm)に合ったものをご使用下さい。
- ・AC アダプタの放熱に十分注意して下さい。
- ・濡れた手で抜き差ししないで下さい。
- ・コンセントから抜くときはコード部を引っ張らず、本体を持って抜いて下さい。
- ・長期間使用しないときは AC アダプターを抜いて置いて下さい。
- ・コンセントの指し口に、ほこりを溜めないで下さい。

※分岐式の電源供給器(パワーサプライ)を使用される際は、次の事柄に注意してください。故障の原因になる場合があります

- ・使用するエフェクターの消費電流の合計が、電源供給器(パワーサプライ)の供給可能な消費電流量を上回らないようにして下さい。消費電流に余裕のあるものをお使い下さい。
- ・センターマイナスのものをお使い下さい。
- ・電源供給器(パワーサプライ)がオンの状態で、既に1つ以上のエフェクターに接続されている場合、パワーサプライケーブルのプラグの外側の金属部分をエフェクターの金属ケース(外装)に接触させないで下さい。一度電源供給器(パワーサプライ)をオフにしてから接続して下さい。

※使用しない時は INPUT ジャックからプラグを抜いて下さい。電池の消耗を抑える事が出来ます。また、長期間使用しない場合は液漏れを防ぐ為、電池を抜いて下さい。

※電池のプラスとマイナスを間違えないで下さい。故障、液漏れの原因になる場合があります。

※製品を落としたり、無理な力を加えないで下さい。故障の原因になる場合があります。

※トゥルーバイパスの為、INPUT と OUTPUT を逆に接続しても OFF 時には音が出ます。お間違えのない様、お気を付け下さい。

※オペアンプは故障時のメンテナンスの為、ソケットを使用しています。ご自身での交換はお控え下さい。

■特徴■

サウンド、弾き心地はあえてアンプライクなものを目指さず、エフェクターの歪みモノとして音質、演奏性を高めたペダルです。適度にまとまった周波数レンジ、アタックには素早いレスポンス、サスティーンには心地良いコンプレッションと密度の高い倍音構成という組み合わせにより、深めのディストーションでもアタックがはっきりと出力され、コード感もなくなりません。上記の特徴は素早く流麗なリードプレイにはもちろん、ギャンギャンとしたパワフルな歪みコードストロークにも最適です。

加えてフルバージョンではミッドの張り出し具合を3段階、モードの選択を Distortion-Vintage-Overdrive の3種類から選択できるため、非常に幅の広い音作りが可能となります。

Proto-Lookバージョンでは反対に機能を絞ることでセッティングの迷いを回避し、回路的にもスイッチ部を経由しないシンプルなものになるため、少しだけ鮮度の高いサウンドが得られることも魅力です。

ギタリスト後藤貴徳氏とのコラボレーション開発モデル。

■電源■

安定化済みの AC アダプタまたはパワーサプライ(DC9V、センターマイナス、2.1mm)あるいは9V乾電池が使用可能です。

■消費電流■

約 13mA(DC9V)

■コントロール■

ON/OFF

オン、オフのフットスイッチです。オフ時はトゥルーバイパスです。

DRIVE

歪みを調節します。上げるほどゲインと共に太さが増し、リード向きのサウンドになり、控えめに設定するとスッキリとしたバッキング向きのサウンドになります。

TONE

高域の量を調節します。12時まではトレブル成分を調整し、12時を越えるとプレゼンス域を延ばして行くような効き方をします。

VOLUME

出力音量を調節します。

左ミニスイッチ※

ミッドの張り出し方を3種類の中から選択します。

【HONK】ミッドを大きく盛り上げ、ミッドに寄った濃密なサウンドが得られます。

【SPEED】ミッドを盛り上げず、スッキリとしたサウンドが得られます。

【THICK】適度にミッドを盛り上げ、少し厚みを持たせたサウンドが得られます。

右ミニスイッチ※

3種類の歪みのキャラクターを選びます。

【DIST.】ディストーションモード。一番深い歪が得られます。

【VIN.】クラシックロックなどに最適な、飽和感のある、野太い中域とジリジリとした高域のダーティーな歪が得られます。

※このモードでは音量が大きくなります。

【O.D.】オーバードライブモード。トーンを上げれば単体での鋭いクラッチ、下げればブースター的な使用に最適な滑らかなオーバードライブサウンドが得られます。

※PROTO LOOKバージョンのプリセットは【HONK】【DIST.】となります。

■サイズ■

74(W)x120(D)x58(H)mm

■重量■

約 280g

